

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2026 年 7 月 1 日
明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等	情報コミュニケーション学部情報コミュニケーション学科
留学(渡航)した時の学年	3 年生
帰国年月日	2026 年 5 月 19 日
明治大学卒業予定年月	2027 年 9 月
留学先大学について	
留学先国	タイ
留学先大学	シーナカリンウィロート大学(日本語名) มหาวิทยาลัยศรีนครินทรวิโรฒ(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	タイ語/タイ語 英語
留学期間	2025 年 8 月～2026 年 5 月
留学先大学で在籍した学年	3 年生
留学先の所属学部等	☒ 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: 人文学部 現地言語での名称: ☐ 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している ☐ その他:
形態	☒ 国立 ☐ 公立 ☐ 私立 ☐ その他:
学年暦 ※記入例: 1 学期: 4 月上旬～7 月下旬 2 学期: 9 月中旬～2 月上旬	1 学期: 8 月～12 月 2 学期: 1 月～5 月 3 学期: 4 学期:
学生数	25000 人
創立年	1949 年

留学費用			
留学費用項目	A 現地通貨 (パーツ) (1 現地通貨 = 5 円)	B 日本円	備考
授業料	0	0 円	
宿舍費	10500	円	
食費	78000	円	
図書費	2000	円	
学用品費	1000	円	
携帯・インターネット費	8000	円	
現地交通費	2700	円	(☐ 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	30000	円	
旅費(留学中)	20000	円	
被服費	5000	円	
医療費	0	円	保健
保険費		118150 円	形態: 明治大学指定
渡航旅費		80000 円	
ビザ申請費		31800 円	
雑費	5000	0 円	
その他	20000	0 円	旅行費
その他		円	
合計 ※現地通貨 および 円	182200 (=911000 円)	229950 円	
総計(A+B) ※円		1140950 円	

※現地通貨で支払ったものは「A 現地通貨」の欄に、日本円で支払ったものは「B 日本円」の欄に記入し、総計も記入してください。

※現地通貨名、現地通貨と円の為替レートも必ず記入してください。

渡航関連

渡航経路

往路 出発地：成田空港 目的地：ドンムアン空港 経由地：

復路 出発地：スワンナプーム空港 目的地：成田空港 経由地：

渡航費用

① 往復チケットを購入した場合

航空会社：

料金：

② 片道ずつチケットを購入した場合

往路 航空会社：タイ・エアアジア 料金：34110

復路 航空会社：ZIPAIR 料金：57880 ∴合計：91990

航空券購入方法

☐ 旅行代理店(店名：)

☒ インターネット(サイト名： Trip.com)

☐ その他()

滞在形態関連

1) 種類(留学中の滞在先)(例：アパート、大学の宿舎等)

☐ 学生寮(寮の名前：) ☒ アパート ☐ ホームステイ

2) 部屋の形態

☒ 個室 ☐ 相部屋(同居人数)

3) 共有部分

☐ バス ☐ トイレ ☐ キッチン(☐ 自炊可 ☐ 自炊不可)

4) 住居を探した方法：

facebook

5) 感想：(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

50 件くらい連絡して 1 件しか返信が無かった。大変でした。

現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。

(例: 現地の病院、学内の診療所)

☒ なし

☐ あり (治療を受けた場所:)

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

☒ なし

☐ あり (問題の内容や相談した人等:)

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

X や友人との会話の中で情報を得ていた。

実際に被害にはあっていない。

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で 1 週間に 1 度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

問題なし

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか?

(例: 現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

Wise という送金アプリを利用し、日本の口座からタイの銀行口座へ、比較的、良いレートで換金し、送金していた。

6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。

日系の企業やドン・キホーテなどが多くあるためほぼ無い。

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1) 留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
23 単位	☐ 単位 ☐ 単位認定の申請はしません(理由:)
2) 履修登録の時期・方法及び履修制限	
☐ 出発前 ☒ 出発後 ☒ 派遣先大学の事務室 ☐ オンライン ☐ メール ☐ その他() ☐ 履修の制限があった:	
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。 記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Business communication in meetings	
科目設置学部・研究科	人文学部
履修期間	1 学期
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 230 分が 1 回
担当教授	Ari
授業内容	ビジネスに限らずコミュニケーション時における心理状況などについて学ぶ
試験・課題等	選択
感想を自由記入	先生の明るい性格やグループワークも多く、活発なコミュニケーションが行われていた。私が留学時の最も親交を深めたグループとは、この授業でに出会い、親睦をふかめた。

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Thai language for communicate		
科目設置学部・研究科	人文学部	
履修期間	1 学期	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 180 分が 1 回	
担当教授	ドウオンデン先生	
授業内容	タイ語の動画を見て、タイ語で感想を言う。	
試験・課題等	選択問題	
感想を自由記入	韓国、中国のタ外語大学タイ語専攻の方々と共に受講した。授業がタイ語で進むため、タイ語学習者には、おすすめ。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Thai for Tourism		
科目設置学部・研究科	人文学部	
履修期間	1 学期	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 180 分が 1 回	
担当教授	ドウオンデン先生	
授業内容	タイ語でタイ、近隣国の様々な歴史、事象について学ぶ	
試験・課題等	選択問題	
感想を自由記入	上記の授業と関連している部分が多い。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Thai studies for foreiner	
科目設置学部・研究科	全学部対象
履修期間	春
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 180 分が 1 回
担当教授	
授業内容	タイ語でタイ、近隣国の様々な歴史、事象について学ぶ
試験・課題等	選択問題と記述
感想を自由記入	初歩的なタイ語から学習を始めていくため、タイ語学習をしてきた人には物足りなく感じるかもしれない。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Strategic Management	
科目設置学部・研究科	BAS
履修期間	2 学期
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 180 分が 1 回
担当教授	
授業内容	会社経営者の立場になって物事を考え、シミュレーションなどを行う。
試験・課題等	選択問題
感想を自由記入	

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Consumer behavior		
科目設置学部・研究科	COSCI	
履修期間	2 学期	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 180 分が 1 回	
担当教授		
授業内容	消費行動を消費者、企業側両者の目線から考える。	
試験・課題等	プレゼン	
感想を自由記入	3 回の大きな発表を行うため、テストは無し。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
English for information technology		
科目設置学部・研究科	人文学部	
履修期間	2 学期	
単位数	2	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 180 分が 1 回	
担当教授		
授業内容	情報に関するあらゆる分野から、1 つの事柄を選んで発表する。	
試験・課題等	プレゼン	
感想を自由記入		

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Language for human resource management and ethics	
科目設置学部・研究科	人文学部
履修期間	2 学期
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 230 分が 1 回
担当教授	
授業内容	k
試験・課題等	企業などの組織における人の在り方を学ぶ。
感想を自由記入	

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記2以降は記入不要)

☐就職 ☐進学 ☐未定 ☒その他: 休学

2) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。
内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。
就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。
(例: 留学中の就職活動に向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。)
就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。
ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。
就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

就活のために休学

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先確保、留学中の中間試験・期末試験、その他イベント等)

留学開始年の 前年	1 月 ~ 3 月	
	4 月 ~ 7 月	IELTS 受験
	8 月 ~ 9 月	留学出願
	10 月 ~ 12 月	
留学開始年	1 月 ~ 3 月	
	4 月 ~ 7 月	ビザ申請、取得、航空券購入、予防接種
	8 月 ~ 9 月	留学開始、滞在先確保
	10 月 ~ 12 月	期末試験
留学/帰国年	1 月 ~ 3 月	
	4 月 ~ 7 月	期末試験、帰国
	8 月 ~ 9 月	
	10 月 ~ 12 月	

留学を志す学生へのアドバイス

※ これから留学を志す学生へ、この留学先国・大学を選んだ理由、留学生活全般等について、アドバイスを記入してください。

大学入学時よりタイ語学習を始め、語学力の向上と実践の機会を求めてタイ留学を決意した。

日本人移住者も多いタイでは、留学生活で日常的な不便を感じる場面はほとんどなかった。そのため、過酷な環境に身を置くことで成長したい人には、やや物足りなく感じられるかもしれない。しかし、生活面での負担が少ない分、語学学習に集中できる環境が整っている。さらに、学んだタイ語を日常生活の中ですぐに試すことができるため、タイ語を実践的に身につけたい私にとって、タイはまさに最適な留学先であった。また、留学生同士ではなく、現地のタイ人学生とも交流を深めることができ、文化や価値観に直接触れることで、タイという国への理解もより深まった。

このように、タイ語を本気で学びたい人や、タイという国そのものに関心がある人にとって、タイ留学は非常に恵まれた選択肢であるといえる。